

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 理事会 議事録（要旨）

| | |
|----------------|--|
| 日 時 | 平成 27 年 5 月 26 日（火）午前 10 時から 11 時 30 分 |
| 会 場 | 横浜市健康福祉総合センター 8 階 大会議室 8 A B |
| 出 席 | 理事総数 17 名中 15 名出席（うち書面審議 3 名） |
| 議 題 | 第 1 号議案 副会長の選任について 第 2 号議案 会員の承認について 第 3 号議案 評議員の選任について 第 4 号議案 平成 26 年度事業報告並びに一般会計及び年金共済事業特別会計収入支出決算について 第 5 号議案 保有する情報の公開に関する規程の一部改正について 〔議題は審議の結果、すべて承認されました。〕 |
| 報 告 事 項 | 1 平成 26 年度監事監査報告について 2 平成 27 年度苦情解決調整にかかる提言について 3 平成 26 年度資産運用状況及び平成 27 年度資産運用方針について 4 横浜市との平成 26 年度年次計画の進捗状況について 5 ニッ橋地域ケアプラザにおけるサテライト型通所介護事業の終了について 6 平成 26 年度身体障害者社会参加支援施設指導監査の結果について 7 指定管理施設の応募状況について |

議 事 要 旨

● 第 1 号議案 副会長の選任について

- ・定款により副会長 1 名を、理事の互選により選任
副会長〔任期：平成 27 年 5 月 26 日～平成 28 年 5 月 31 日〕
学識会員 増田 淳 理事（神奈川新聞厚生文化事業団 専務理事・事務局長）
- ・会長が欠けたときの職務代理者について、会長から指名
第 1 順位 松井 住仁 副会長
第 2 順位 松澤 孝郎 副会長
第 3 順位 増田 淳 副会長

● 第 2 号議案 会員の承認について

新規会員として、構成会員 A 8 団体、行政会員 1 名の入会について承認

● 第 3 号議案 評議員の選任について

欠員に伴う 2 名の評議員の選任

● 第 4 号議案 平成 26 年度事業報告並びに一般会計及び年金共済事業特別会計収入支出決算について

○ 報告事項 1 平成 26 年度監事監査報告について

<監事監査報告>

平成 27 年 5 月 19 日に監査を行ったところ、業務執行状況は事業計画及び予算に定められたところに従い活発に活動を行い、その事務執行も適正である。また、経理状況及び財産状況は、予算の執行に伴う経理の状況並びに財産の管理状況について厳正に行っており、収支計算書も適正であると認められた。

- ・（質問）事業報告の重点取組 3「福祉の魅力発見バスツアー」の成果についてお聞きしたい。
（回答）本事業は男女共同参画センターと協働で、新規事業として企画しました。実際にどれくらいの方が就職に繋がったかという点については把握できておりませんが、参加者のからは、「福祉の仕事についての認識を新たにしたい」「仕事に対する認識が高まった」などの声をいただいております。
- ・（質問）子育てサポートシステムについて、利用会員数に対して提供会員数が少ないようですが、利用したい方が利用できないなどの問題は生じていないのでしょうか。
（回答）利用会員に対して提供会員が少ないため、提供会員を増やすように区支部にも働きかけています。しかし、提供会員は複数の利用会員に活動されていることもあり、利用希望者に対してはほぼ充足されていると思われます。

平成 26 年度事業報告並びに一般会計及び年金共済事業特別会計収入支出決算について認定

| | |
|--|---|
| ● 第5号議案 保有する情報の公開に関する規程の一部改正について | |
| 保有する情報の公開に関する規程の一部改正について承認 | |
| ○ 報告事項2 平成27年度苦情解決調整にかかる提言について | |
| ○ 報告事項3 平成26年度資産運用状況及び平成27年度資産運用方針について | |
| (意見) 報告事項2について、人権についてかなり勉強されていたり、言葉のあやで訴えてくる人が多く、権利擁護・権利意識だけで関わると大ごとになると感じています。 | |
| ○ 報告事項4 横浜市との平成26年度年次計画の進捗状況について | |
| ○ 報告事項5 ニツ橋地域ケアプラザにおけるサテライト型通所介護事業の終了について | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ (質問) 報告事項4、年次計画の権利擁護事業契約件数について、目標未達成の理由の中で「年間の新規契約件数が169件あった」とのことですが、当初の見込み件数はあったのでしょうか。 (回答) 特に年間目標を立てておらず、必要な方に適切に対応するという方針で進めています。 (質問) 終了件数は目標を立てられないため、目標の650件はどのように立てたのでしょうか。 (回答) 前期の協約においては、概ね前年度比10%増の件数を目標としており、26年度についても同様の考え方から650件を目標として設定しました。 ・ (質問) 報告事項4、年次計画の経常収支差額△3,000万を目標とのことですが、プラスであればよいということでしょうか。社会福祉法人の場合、収支差額がプラスとなる場合は地域貢献を行うように見直しが行われることとなりますが、そのあたりはいかがでしょうか。 (回答) これまでの赤字を解消するため、収支の改善に取り組んでまいりました。26年度は、年金共済の受取利息の増が主な要因としてプラスとなっておりますが、年金共済加入者への手当等使途が決まっているものですので、特別な状況であると考えております。 | |
| ○ 報告事項6 平成26年度身体障害者社会参加支援施設指導監査の結果について | |
| ○ 報告事項7 指定管理施設の応募状況について | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ (質問) 各地域ケアプラザには地域包括支援センターが設置されており、権利擁護の核となります。18区すべてで市社協のケアプラザを受託すべきと考えますが、本会が受託していない区に対しての方針はありますか。 (回答) 昨年8月の理事会で、本会が受託していない区については、新設の場合や、他の法人が受託しない場合など他法人の動向を踏まえて、市社協として手を挙げていくという方針を確認させていただいております。 ・ (質問) 地域ケアプラザは採点の点数が辛いと聞いておりますが、何点ぐらいだったのでしょうか。 (回答) 区ごとに配点が異なることや、点数公表が無い区もあり、全体として地域ケアプラザの審査結果が厳しいかどうかわかりませんが、本会の地域ケアプラザは及第点をいただいております。 | |
| ○ その他 | |
| 事務局 | 以下について報告 (1) 平成27年度各種委員名簿について (2) 平成27年春の叙勲・褒章受章者一覧(本会関係者)について (3) 次回理事会について |